

# 三島木経済通信

## 4月29日

発行所  
株式会社FPリサーチパートナーズ  
〒213-0001  
川崎市高津区溝口3-7-21  
044-814-3553  
協賛  
清の口夜大学  
電子版アドレス  
fp-research.jp/keizai/0429

資産を「守る」「育てる」  
「引き継ぐ」

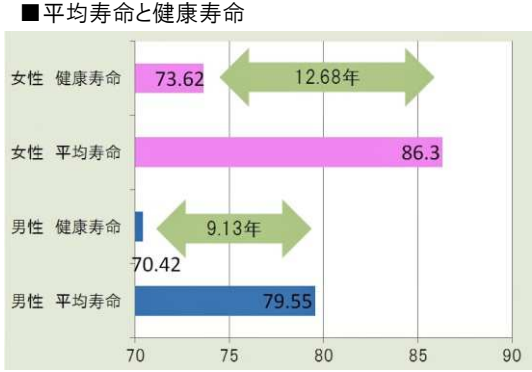
アセットコンサルティング  
プライベートバンクservice  
詳しくはHPにて

Tel: 044-814-3553  
www.fp-research.jp



## 健康寿命とロコモ普及が急務

医療の進歩により平均寿命は年々伸びているが、昨今は健康寿命との差を縮小していく運動が急務となっている。健康寿命とは健康である寿命で、平均寿命との差は「不健康な期間」を意味し、可能な限り短くしたい期間だ。図は平成22年のデータだが平均寿命と健康寿命の差は男性で約9年、女性で12年もあり、約10年間は不健康の期間があることを意味している。この10年は私達に健康と経済的（医療費・介護費）なダメージがあるが、もう一つは社会保険料の増加要因ということも理解しておきたい。不健康であれば、医療費や介護費が多くかかり、結果として私たちの社会保険料は上がってしまう。健康寿命を延ばす試みとしてメタボ対策の普及は周知されたが2011年から開始されている「スマートライフプロジェクト」の普及はまだこれからだ。「運動・食生活・禁煙」を3つの柱としている。その中でもロコモの普及はこれからだ。ロコモとはロコモティブシンドロームを指し、運動不足による運動器の障害の為、介護などが必要になることを言う。現在、年5万人程度がロコモで亡くなっているという現状がある。運動不足の予防意識として「プラス・テン」という今より毎日10分多く体を動かすことを厚生労働省は推奨している。



健康寿命とは・・・  
介護などの必要がない健康である期間。健康寿命と平均寿命の差が不健康な期間となり、現在では約10年もその期間がある。不健康な期間は医療費など社会保険料が多く掛かる原因となる。

社会保険料は現在右肩上がり増加している。保険料を上げるという事での解決もあるが根本的な解決にはならない。少子高齢化が進む中、医療費・年金財源が年々大変になり、社会保険料コストが上がるのは自然な流れであるが、「増加しないようにする」には、健康寿命を意識した活動を国民全体で行うことが一番の近道だ。「いいコミュニケーション」がある地域は健康かつ医療費が少なくてというデータもあり今後様々な角度から健康寿命についての取組が開始されると考えられる。

### 投資

## IPO人気に陰り公募割れも

証券取引所に未だ上場されておらず、上場の前に株式を買える銘柄をIPO銘柄というが、期待が高い会社が多く、これまで沢山の会社が公募価格という売出値を上回ることが多くあり、当選確実な宝くじと言われている。

	公募価格	初値	損益
サンバイオ	2,000円	1,710円	-14.5%
シーアールイー	3,620円	3,355円	-7.3%
RS Technologies	2,750円	2,100円	-23.6%

■ 殆どのIPO銘柄は公募価格を初値が大きく上回ることが多いが、投資の目線も厳しくなり初値が大きく下がることもある。新規上場の会社はしっかりと内容を見極めて投資したい。

	公募価格	初値	損益
シリコンスタジオ	4,900円	9,900円	+102%
ショーケース・ティービー	1,800円	5,290円	+193%

ただ昨今公募価格を下回る上場もあり、注意が必要だ。公募価格は幹事である証券会社が主導で決定していく。発展中の会社が多く、成長性などの期待値で株価が形成される。その为上場後に株価が下落する場合もあり投資する際はしっかりと見極めたい。勿論、宝のような会社もある。

### 税制

## 配偶者控除 見直しを検討

2016年税制改正では働く現役世代の税負担を軽減することを模索している。特に若者・女性にフォーカスをしており、配偶者控除の見直しを検討している。現在は103万円というラインが給与の手取りを左右している、沢山働くか、あまり働かないかの二極化という現象がある。現在の税制では150万円程度を主婦が働いてしまうと実質手取りが目減りするため、その部分を見直ししていく予定となっている。建前は働きやすくする税制改正だが実際には働かないと老後資金まで準備することが出来ないという深刻なメッセージも受け取れる。



現在の制度では扶養を外れ働く健康保険負担、年金負担、配偶者控除がなくなり、実質的に働き損という現象が起こる。





# FP三島木のマネーセンスアップ講座 vol.40



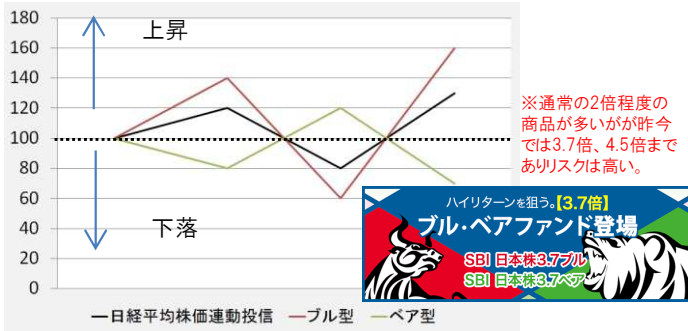
投資

## ブル・ベアファンドを知ろう

### 投資信託に増える投資法

投資信託は様々な資産に手軽に投資でき、昨今の投資ブームも手伝って非常に多くの方に活用されています。既に多くの投資信託が発売されており、昨今増えてきたのが「ブル型・ベア型」のファンドです。積極的に使うものではありませんが、是非理解をしておきましょう。普通の投資では投資対象が値上がりすれば利益、値下がりすれば損失とシンプルです。ブル型は投資対象が値上がりする時に更に利益が大きくなり、ベア型は投資対象が値下がりする時に利益が出ます。日経平均に連動する投資信託を買っていて、「積極的な値上がり」を狙いたい時にはブル型、値下がりする局面でも利益を狙いたい場合はベア型などを使います。図はイメージ化したものですが投資対象が100から120に値上がりする時、ブル型は更に値上がり、ベア型は損失になります。相場が80に下がった時はブル型が損失となり、ベア型が利益が出る状態となります。注意点は大きな利益を狙える分「損失も大きい」ということです。誰でも簡単・手軽にという商品では

■ブル型(相場が強気の時)	■ベア型(相場が弱気の時)
投資対象が値上がりする時に「更に値上がる」	投資対象が値上がりする時に「値下がる」
投資対象が値下がりする時に「更に値下がる」	投資対象が値下がりする時に「値上がる」



ありませんのでその辺りは注意が必要です。このような商品が増えている背景には「価格変動による利益チャンスを増やす」ことが影響しています。使い方によっては上手く活用することが出来ますが十分に商品の性質を理解した上でなければ活用してはいけません。昨今様々な投資商品が手軽に買えますが、投資商品の性質を十分に理解してから投資を検討するように心がけて下さい。ブル型・ベア型は短期的に結果を出したい人向けであるというイメージになります。

る時に利益が出ます。日経平均に連動する投資信託を買っていて、「積極的な値上がり」を狙いたい時にはブル型、値下がりする局面でも利益を狙いたい場合はベア型などを使います。図はイメージ化したものですが投資対象が100から120に値上がりする時、ブル型は更に値上がり、ベア型は損失になります。相場が80に下がった時はブル型が損失となり、ベア型が利益が出る状態となります。注意点は大きな利益を狙える分「損失も大きい」ということです。誰でも簡単・手軽にという商品では

## 2020年 東京オリンピックに向けて

Vol.1

2020年の東京オリンピックまであと約5年もある?5年しかない?人により感じることは様々ですが、最高に楽しく、素晴らしい祭典になることは間違いありません。建設工事などは急ピッチで開始されています。私達も5年後に向けて何か目標・計画をすることで更に良いオリンピックになるかもしれません。私は羽山の方に来るでしょうし、今まで中々取り組めなかった「英会話」をマスターしたいなと思いつつも、まだ着手できていません。遠い大きな目標に対し、日々小さなことから計画的にが大切ですね。オリンピックに便乗して、色々計画すると5年間が更に楽しくなるかもしれませんね。

## N・ASSET Berry

- ・不動産投資のコンサルティング
- ・事業資金のファイナンスアレンジ
- ・不動産経営のコンサルティング

**N・ASSET**  
n-asset.com

詳しくはウェブサイトから



不動産の「賃貸」「管理」「売買」の事なら溝の口駅すぐの株式会社エヌアセットへ

☎ 044-877-2634

# 株式マーケットウォッチ

market research



2015年4月29日号 第16号

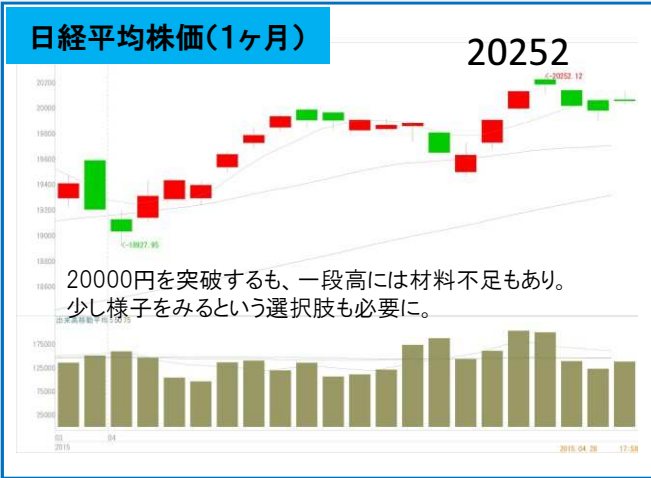
## 今後1カ月のマーケット予測

4月も変わらず右肩上がりの日本株式市場であったが、この先は少々注意をしながら見て行きたい。上昇局面は受け入れるものの、4カ月休みなく騰がっており、「5月は売り」という格言が現実化する可能性も。ただ、下がる局面では買っていくスタンスもとる必要がある。ありそう。

TPPの交渉が間もなく決まる予定。今後はTPPも踏まえ、更なる利益が狙える業種、利益が厳しくなる業種など注意しながら銘柄は選定する必要がある。ありそう。

今後1ヶ月の日経平均は19,500円〜20,200円程度の予測。下値固めの月とみる。ドル円は118円〜123円、まだどちらかにブレイクするタイミングではないとみる。

日本国債買いが進み、再度国債利回りは低下、0.3〜0.4%は変わらず。REITは中立的ポジション。



### 先月配信の振り返り

	予測	結果	精度
日経平均	18,900円 ~20,100円	18,927円 ~20,252円	◎
ドル円	118.30~123.00	118.51~120.84	◎

3月配信	配信時株価	目標株価	結果	騰落率
日産化学工業	2,436円	2,600円	2,365円	-2.91%

3月配信	配信時株価	目標株価	結果	騰落率
東証REIT	2,011円	2,100円	2,003円	-0.39%

### 注目銘柄

	注目銘柄1	注目銘柄2
銘柄名	日本特殊陶業	電通
市場	東証1部	東証1部
株式コード	5334	4324
現在株価	3,435円	5,810円
目標株価	3,650円	6,000円

日本特殊陶業は自動車部品であるコネクタやスパークプラグが有名。TPPの交渉が間もなくまとまりそうだが、自動車関連の関税即時撤廃の可能性があると考へ、自動車部品関連には追い風が吹く可能性も高く注目したい。業績自体も安定しており、出遅れとして狙う。広告代理店トップの電通は今後、企業などの広告費増加を見込み高値更新を見込みたい。貸借倍率も良い水準だ。

日経平均及びドル円相場は概ね想定通りに推移した。現在は120円台に行く前の助走期間と位置付けたい。日経平均も節目の2000円超えを達成しており、一服もあるか。日産化学工業は上昇出来ずに終わったが、良い意味で調整局面と捉え、今後も期待したい。東証REITは安定的に推移するも株式が予想以上に強かった分、REITへの資金需要が足りなかった。来月も注目。